

釜本邦茂氏によるサッカー教室（平成27年11月28日）



11月28日、株式会社釜本企画と京都市との共催事業として、下鳥羽公園球技場において、釜本邦茂氏によるサッカー教室を開催し、京都市内を中心に約200名の子どもたちが参加しました。

講師陣には、釜本邦茂氏をはじめ、元・日本代表で京都サンガ F.C. 所属（当時）の大黒将志氏がサプライズゲストとして登場されたほか、日本代表の遠藤保仁氏の兄であり、1996年のアトランタオリンピック（U23）で背番号10番を背負い、優勝候補のブラジル代表を破り「マイアミの奇跡」と呼ばれた勝利に大きく貢献された元 J リーガー遠藤彰弘氏、釜本氏のチームメイトで松下サッカークラブ（現：ガンバ大阪）のユースやジュニアユースの総監督として活躍された浜頭昌宏氏等の豪華メンバーが揃いました。

前半はボールを使った身体運動や、リフティング、ドリブル、パス回しなどを指示しながら、後半は大黒氏や遠藤氏の実技をお手本に、軸足の向き、蹴り足がボールに当たるポイント、上半身の姿勢など細かなチェックポイントについて丁寧に御指導いただきました。プロの実技を目の前にした子どもたちからは歓声が上がり、いきいきとした表情で一生懸命練習に励んでいました。

釜本氏は、「上手な選手がいたら、どこがどう上手なのかよく見て真似すること」、「ボールコントロール、ボディバランスを身に着けること、頭を使ってパス回しをすること」など子どもたちにこれからどうすればよい選手になれるのかを力強く話されました。

最後に釜本氏から子どもたちに「最近、京都から日本代表が選出されていない。君たちがうまくなってぜひ日本代表になってほしい。」とエールが送られました。